

平成27年度 申さん酉さん達の田作り

～ 第九期大椎っ子田んぼ 第六期あすみっ子田んぼ 草取り編 ～

7月に入り長雨が續くなか、あすみっ子は7月7日に、大椎っ子は7月10日に草取り作業をしました。5月29日(あすみっ子)と6月5日(大椎っ子)に1本植えした苗の成長も観察しました。日照不足のためあまり成長していないのではと心配もしましたが、4～5本に分げつききれいな扇状になっているものもたくさんありました。今年は初めて稲刈り前にカマを使って、畦の草刈りもしました。カマの使い方の注意点や草取り作業の意義などを武井さんから話を聞いてから作業開始！どんな発見をしたか子どもたちの感想をご紹介します。

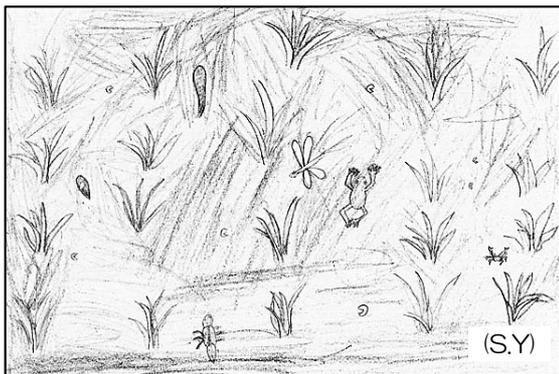
◆大椎小学校

☆草の中には、食べられる草もあります。コナギは味はしないけれどシャキシャキとしていました。ドクダミはにおいがすごく味も苦いけれど薬になるそうです。田んぼの中の稲は大きくなっているのもあれば、小さいままのものもありました。草はコナギが多くぬきづらかったです。稲刈りをするのが楽しみです。昔からやっているような作業がとても好きです。(K.M)

☆草刈りをする前に武井さんがとてもいねいに教えてくださったので、わかりやすかったです。畦の草刈りをするとき、カマで武井さんに言われた通りにやってみるととてもきれいに草を刈ることができました。次に田んぼの中にはえている稲以外の草をとりました。田んぼに生える草のなかにコナギという草もあり、生で食べられるそうです。食べてみるとシャキシャキしていてほんのりと甘くておいしかったです。自然観察では、サワガニ、トンボ、カエル、ヤゴ、タニシなどのいろいろな生き物がいてびっくりしました。また、谷津田に行きたいなと思いました。(O.Y)

☆武井さんが田に生えている食べられる草を教えてくれた。最初に見せてくれたのはコナギという草だった。草取り作業をしているときに食べたが、にがくはないけれどあまりおいしくなかった。つぎにクレソンというかわいい草を食べてもらった。食べてみたら、最初は苦みがあったけれど、よくかむと少し甘いように感じた。自然観察ではいろいろな生き物を見た。タニシがたくさんいた。また、カエルと昆虫が合体したような不思議な生き物もいた。次の稲刈りが楽しみです。(N.R)

☆田植えの時とくらべると、あきらかに苗の大きさが違いました。1本だったくきも4～5本に増えていました。畦道に生えている草をかまで刈りました。最初はむずかしかったけど、なれると1度にたくさん刈ることができました。草刈りは大変でつかれたけど、楽しかったです。(S.Y)



☆6月に植えた苗がとても大きくなっていました。1本の苗のりょうわきからくきがななめにのびて増えると言っていました。大椎小の田んぼは山からわいてきた一番水が通っているそうです。田んぼの授業では、春・夏・秋の稲の変化が見られるので、秋にどんなふうに変化しているのかみてみたいです。(I.M)

☆カマを使って草を刈りました。うまくできて江澤さんにほめられました。田んぼの中の草取りは手づかみで根っこからキレイにとることがむずかしかったです。また、食べられる草があると聞いてビックリしました。コナギという草で味もしない苦くもないのですが、食べてみたら味はしなかったのですが、最後のほうは苦かったです。(S.H)



◆あすみが丘小学校

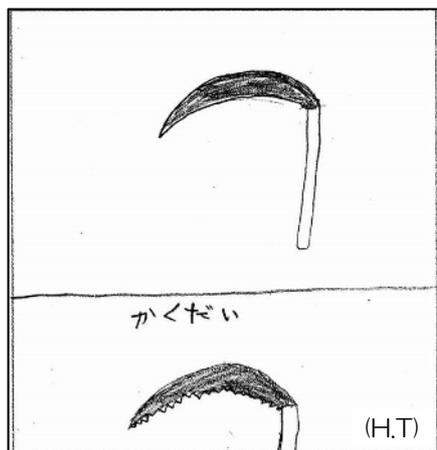
☆草刈り～草刈りでは鎌を使って草を取るのちょっと難しかったし、怖かったし、ちょっと悪い人になったみたいで最初の方はいやでした。でも、慣れてくると「パキッ！」と取れて気持ち良かったです。草のまわりには、色々な虫がいました。特に多かったのがアリです。小さいアリがたくさんいて少し気持ち悪かったけど「草刈りじゃ～！」と心の中で叫びながらやりました。草取りを見て～この前稲を植えた時より草が多かったです。みんな食べられる草を摘みながら楽しそうでした。食べられる草はたくさん生えていて、こんなに生えるんだあ～と思いました。(M.S)

☆稲を植えた時はまだ小さかったけど、今日行ってみたらすごく大きくなっていたのでびっくりしました。活きの良い稲は、シャーペンの芯より小さいと武井さんが言っていたので、草取りの時は目に入らないように気を付けました。草取りではたくさん草が生えていたのでびっくりしました。最初見た時はたくさん草が生えていて、全部取るのは無理だと思っていたけど、みんなで草を取ったらすぐに草がなくなったので、うれしかったです。(F.M)

☆私は草取りをしました。成長した稲をたくさんおおっていました。それに稲がとても成長していてびっくりしました。根が稲とからまっているのもありました。だけど稲をひっこ抜かないように、とても丁寧に取ってあげました。稲の根はとても丈夫でかたかったです。草の根も丈夫でした。次に田んぼに行く時に、どれ位草が生えているか楽しみです。(K.O)

☆私は草刈りをしました。最初はどやってやるかどうしたら上手に切れるのかわからなく、軍手はまだ真っ白でした。でも、だんだん大人の方がやっているのを見て分かるようになってきました。途中で軍手を見たら、もう真っ黒になっていました。違う所をやる時は、コツをつかんでいたのも、どの位、草を切れるかチャレンジしてみました。とっても硬い茎などがあつたけど、とても楽しかったです。途中、コナギも見つけました。小さくてかわいいコナギでした。軍手やくつが泥だらけになっていたけど、楽しかったのが出来たり、コナギを見つけたりして、とても楽しくうれしかった仕事でした。(K.F)

☆今日、田んぼで草取りをしました。2回目の田んぼなのでちょっと慣れました。今日の草取りで気を付けたのは、稲を踏まないように気を付けました。稲は思ったより成長していました。よく見たら草にも色々な種類があつて、大きさ・形・さわり心地等が全然違って、こんなに種類がある事にびっくりしました。そして食べられる草もあつてびっくりしました。でも、一番驚いたのは、生で食べられる！という事です。食べてみたらしゃきしゃきしていて、味は薄いけどちょっとは良いと思いました。草取りは上手く出来たと思います。(S.I)

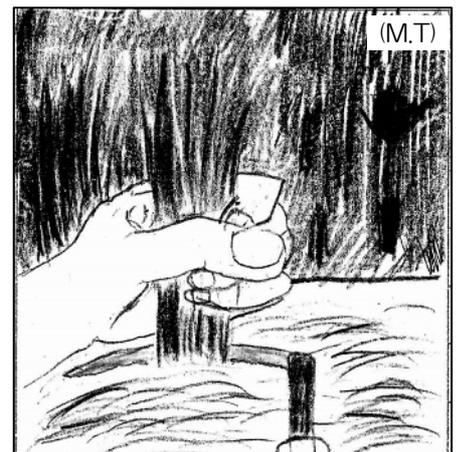
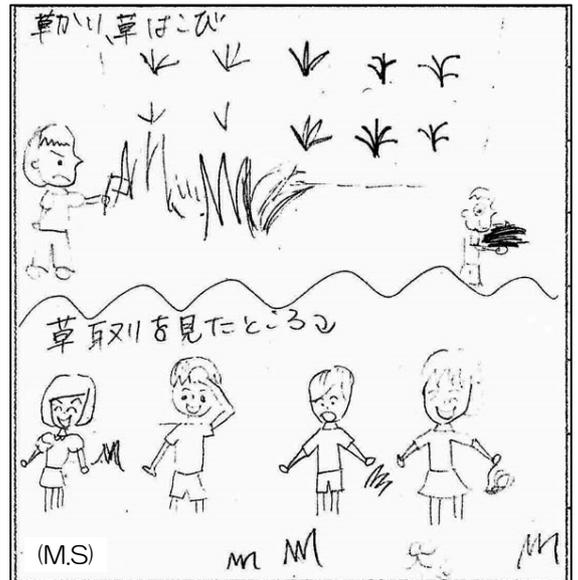


☆私は、鎌を使って草刈りをしました。鎌はすごく切れやすく、少し恐かったです。大人の人に教えてもらい出来るようになりました。最初は、全然出来なくて上手に切れなかったけど、大人の人に教えてもらい、少しは出来るようになりました。ですが、上手にきれいに切れなかったけど、一緒にやっていた吉田さんや近くの友達の切り方を見て、やっと分かり、次には上手にきれいに切れました。自然観察では蛙を見つけました。ヤゴやアメンボもいました。おじさんがヘビを見せてくれました。小さくて少しかわいかったです。(H.T)

☆草取りをやる前は、難しいのかな？硬くて取りにくいかな？など変な事を考えて不安ながらやったら、とてもすらすらと取れて、とてもキレイにする事が出来ました。最後まで行けなかったけど、行けた所までとてもキレイに出来たのでとても良かったです。途中で下を向いていたので、

腰が痛くなったけど、すぐに治ったので良かったです。でも、とても疲れてしまいました。でも、稲がとても大きく育っていたので、どんな風になるのかワクワクして、とても楽しみです。(S.T)

☆私は、草刈りをしました。初めて鎌を使って草を刈りました。初めて使ったので、使う前は緊張しました。初めは、斜めではなく、鎌を引くような感じでやっていたけれど、コツを教えてくれたので、だんだん上手に出来るようになりました。また、刈った草は田んぼの中に入ると、栄養になる事が分かりました。(M.T)





里山たんけんレポート

第186回 下大和田谷津田の観察会とゴミ拾い

2015年7月5日(日) 雨

キノコは秋のものと思いがちですが梅雨の頃もキノコはたくさんです。今日は山のキノコを中心に観察しました。カワラダケの仲間、キクラゲの仲間、ドクツルタケ、ノウタケ、テングタケダマシ、サンコタケなどたくさんのキノコが見られました。サンコタケは顔を近づけただけで臭ってくるほど強烈な悪臭を放っています。この臭いでハエなどの虫をおびき寄せ胞子を虫に付けて運ばせるという生態を持ったキノコです。3本の角を出したような特異な形をしていますが、仏具の三鈷に似ていることから名づけられました。

林内はヤブミョウガ咲き始め、ナンテンは満開です。オオバノトンボソウがずっと伸びて緑色の小花をつけていました。ミスジマイマイ、ニホンマイマイ、コハクオナジマイマイなどマイマイの仲間が目につきました。雨天で昆虫は少なかったもののノシメトンボは林内にたくさん翅を休めていました。林縁のクリの葉にはゴマダラオトシブミが揺籃と共に見られました。樹液にはカプトムシも今シーズン初めて来ていました。

谷津からはウグイス、ホオジロの囀りが聞こえ、終了間際にはサンコウチョウの声も聞こえました。

(参加者 大人5名; 報告: 網代春男)

第178回 下大和田 YPP「あぜの草取り」(兼、第6回米づくり講座) 2015年7月18日(土) くもり

田植えが終わるといつも参加者が減ってしまうのですが、今年は先月に続いてたくさんの方が駆けつけてくれてうれしい限りです。今回はあぜの草取りをしました。子どもたちも気をつけながらカマを手にしつつサクサク刈ってくれたお陰で、あぜはあっという間にきれいになりました。作業を終えた子どもたちは暑さをものともせず、虫取り、魚取りに熱中していました。

田んぼの中にはコナギなどがびっしりと生えていたので、その草取りもしました。生長した雑草が花を付けはじめているので、今、草取りをしておくことが大事です。企業ボランティアで参加くださった方々は刈り払い機を使って汗だくになりながら、水路や休耕田、イベント広場などの草を刈ってくれました。

皆さん、暑い中お疲れさまでした。

(参加者: 大人32名、小中学生12名、幼児8名、報告: 高山邦明、写真: 田中正彦)



第122回 小山町 YPP「田んぼの草取り」

2015年7月12日(日) 晴れ

田植えが終えてひと安心と思いきや、今度はイネと競って生育する草たちとの戦いです。まず、畦の草を刈払機で刈り、田んぼに残っていた補植用の苗を片付けました。耳に染み入るようなニイニイゼミの声に暑さを一層感じさせます。背中に強い日差しを感じながら、次はコシヒカリの田んぼの草取りをしました。田植えが遅かった田んぼではコナギにイネが負けそうになっているところもあり、草を抜くことでコシヒカリの生育を助けることとなります。暑さでなかなか作業はかどりませんが、田んぼがだいぶきれいになりました。

暑い中、林縁に咲いたヤマユリの大輪の花はちょっとした清涼剤でした。ちょうど姿を現し始めたオニヤンマはまだ上空から田んぼの様子をうかがっているようでした。

(参加者 大人2名 報告 高山邦明)



<谷津田・季節のたより>

小山町

- 7月12日 田んぼで真っ赤なショウジョウトンボが1匹飛んでいた。上空をオニヤンマが飛翔。林縁ではヤマユリが咲く(高山)。
7月25日 アブラゼミとヒグラシが鳴く。猛暑の中でも田んぼではシオカラトンボが元気よく飛び交って、縄張り争いをしていた(高山)。

下大和田

- 7月17日 田んぼにアライグマとカメの足跡が一緒にあった(網代)。
7月18日 モズの高鳴きを聞く。この季節では珍しい(高山)。
7月28日 アライグマ捕獲(網代)。
7月29日 クヌギにオオムラサキとカグトムシが来ていた。毎日のように下大和田へ行っているが暑さが厳しく日中は出てこないのか今シーズンカブトムシとはほとんど出会えていない(網代)。

イベントのお知らせ

谷津田ってどんなところ? と興味をお持ちの方、お米づくりを経験してみたいなと思っている方、YPPのイベントには大人から子どもまで、はじめての方でも好きな時にご参加いただけます。家族で、お友達どうして、もちろん、お一人でも気軽にいらして下さい。

連絡先(いずれも): ちば環境情報センター (TEL&FAX: 043-223-7807 E-mail: hello@ceic.info/)

ご注意: ・車でこられる方は必ず指定の駐車場に止め、農道などにおかないください。

- ・近くにトイレがありませんので、集合前に一度済ませておくご協力をお願いします。
- ・小学生以下のおさんは保護者同伴で参加ください。
- ・けがや事故がないよう十分な注意は払いますが、基本的に自己責任でお願いします。

▼第179回下大和田 YPP「かかしづくり」(兼、第7回米づくり講座)

コシヒカリや黒米の稲穂がグングン生長して垂れ始める季節、収穫まで田んぼを見守ってくれるかかしを作ります。グループに分かれて思い思いのかかしを作しましょう。

日時: 2015年8月16日(日) 9時45分~14時 *小雨決行

場所: 千葉市緑区下大和田谷津田(ちば・谷津田フォーラムのホームページで地図をご覧ください。また、ご連絡いただければ地図をお送りします。)

集合: 中野操車場バス停向かいラーメンショップ脇に9:45(JR千葉駅10番成東あるいは中野操車場行きのちばフラワーバスで45分<千葉駅発8:25、8:40など> 料金は520円)

持ち物: 弁当、飲み物(暑い季節なのでたっぷり)、長靴、帽子、軍手、敷物、もしあれば、かかしに着せる古着など。

参加費: ちば環境情報センター会員および家族100円、一般300円、小学生未満無料

主催: ちば環境情報センター 共催: ちば・谷津田フォーラム

▼第188回 下大和田 9月の谷津田観察会とごみ拾い

秋の花も咲き始めました。アカネの仲間も色づいてきました。トンボの調査をしながら巡ります。

日時: 2015年9月6日(日) 9時45分~12時 ☆小雨決行

場所: 千葉市緑区下大和田谷津田(同上)

集合: 中野操車場バス停向かいラーメンショップ脇に9:45(下大和田 YPP に同じ)

持ち物: 筆記用具、飲み物、長靴、帽子、敷物、ゴミ袋、午後まで活動する方は弁当など

参加費: 100円(小学生以上、資料代など)

主催: ちば・谷津田フォーラム 共催: ちば環境情報センター

▼ちば里山くらぶ活動日 谷津田の森と水辺の手入れ

日時: 2015年8月9日(日)、8月21日(金) いずれも9時45分~15時

場所: 千葉市緑区下大和田谷津田(同上) 持ち物: 飲み物、弁当、長袖長ズボンの服装、長靴、帽子、敷物

主催: ちば環境情報センター

▼小山町 YPP

8月はお休みにします。

編集後記 8月に入り、ミンミンゼミ、ツクツクボウシが鳴き始めました。先に鳴き始めていたニイニイゼミ、アブラゼミ、ヒグラシにこの2種類が加わって、これでゼミの勢揃いです。ところが、今はこれにクマゼミが加わります。今までそれほど数が多くなく、人家の近くの庭木で鳴いている程度でしたが、今年は斜面林のあちこちから声が聞こえてきます。“シャー、シャー、シャー”という声は他のゼミよりも音量が大きく、とても耳につきます。西日本出身の方にはおなじみの声ですが、元々関東には生息していなかった種類で最近、あちこちで急増しています。慣れない真夏の音風景にどうしても違和感を覚えてしまいます。(高山 邦明)